

## ご挨拶

昨年度の国際交流推進室では海外渡航・来航による活動は制限されてしまいましたが、その中でも新たな試みとして、留学生の手助けをする学生の名を「チューター」からよりわかりやすい「サポーター」に変更し、具体的な手助けの中身を示した「留学生サポーターの手引き」を作成しました。また、コロナ禍が収束した後を踏まえ、留学のための準備資料として「留学ガイド」を作成しました。

以前、私が繊維学部のサバティカル制度を利用して、インペリアル・カレッジ・ロンドンに滞在した折、ポルトガル出身の大学院生からしきりに遠藤周作の「沈黙」について質問され、「違いがわかる男」(若い方はご存じないかもしれませんが)の人が書いたキリシタンに関する小説くらいか覚えておらず、後に再読して舞台となった長崎とキリシタン、ポルトガルの関係に改めて気づかされたことがあります。このように留学することはその国で学ぶことのみならず、海外の人を通じて自国のことを見つめ直す機会でもあります。ぜひ多くの方に今後の人生に資するたくさんの体験をしてもらいたいと思っています。

本年4月に国際交流推進室は一新されました。これまで通り、留学生の受入れと支援、日本人学生の留学支援、研究者の派遣と招聘、海外の大学・研究機関との学術交流協定の締結など、国際交流に関するさまざまな活動を行っておりますが、これからはさらに学部内での国際交流、国際共同研究や大学院留学生の活性化に向けて検討してまいります。

繊維学部では8月から職域接種が開始される予定です。国際交流もやっと本腰を入れる時が来たと感じています。これまで皆様にいただきましたご支援に感謝申し上げますと共に、今後も変わらぬお力添えを心よりお願い申し上げます。

2021年7月 信州大学繊維学部  
国際交流推進室長 小林俊一

## 行事

【留学生ガイダンス ZOOMにて開催】

2021年6月18日

上田警察署ならびに上田市多文化共生推進協会の皆様にご協力をいただき、今年度はオンラインでの開催になりました。

注意が必要な交通ルールや様々な文化交流イベントのご紹介をいただきました。

オンラインではありましたが、まだ渡日が出ない外国人留学生も含め、約25名が参加しました。新型コロナウイルス感染症対応のため、懇親会の実施はできませんでしたが、留学生ひとりひとりからの自己紹介や留学生支援担当教員の留学体験のお話をうかがいながら交流の機会を設けました。

【国際ソロブチミスト上田による支援金贈呈式開催】

2021年6月29日

例年、外国人私費留学生により、大学院女子学生奨学金に応募させて頂いており、昨年は、修士課程の日本人女子学生が応募いたしました。

本年度は、中国出身の WANG FEIFEI さんが応募されましたが、受賞とならず、支援金の授与となりました。授与式も、例年、チャリティーゴルフ大会の会場にて行っておりましたが、今年度は、新型コロナウイルス(COVID-19)の影響で、大会も中止となった為、本学での贈呈式となりました。

## 留学生のための日本語講座

繊維学部では留学生のために、正規の授業とは別に日本語講座を提供しております。

従来であれば、希望する留学生は週に1,2回日本語の先生のもとで日本語を学んでおりましたが、昨年度前期は、新型コロナウイルス感染症の影響で休講を余儀なくされました。

しかし、留学生から多くの要望もいただき、昨年度後期はオンラインで本講座を再開することができました。

本年度は、前期より4クラス(初級3、初中級1)を開講し、新規学生を含む28名の留学生が授業や研究活動の合間に日本語を学んでおります。

## 海外派遣(海外留学)の動向

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、令和2(2020)年度は全学的に海外派遣プログラムの中止を余儀なくされました。

まだまだ世界的に自由な行き来は難しい状況が続きますが、人材育成事業の一環として意欲の高い学生に応えるべく、2021年秋より、諸条件を満たす一部の海外派遣プログラムによる渡航を認める方向になりました。また、夏季休暇中は複数のオンライン海外研修プログラムの実施が予定されています。



## 繊維学部留学生の動向

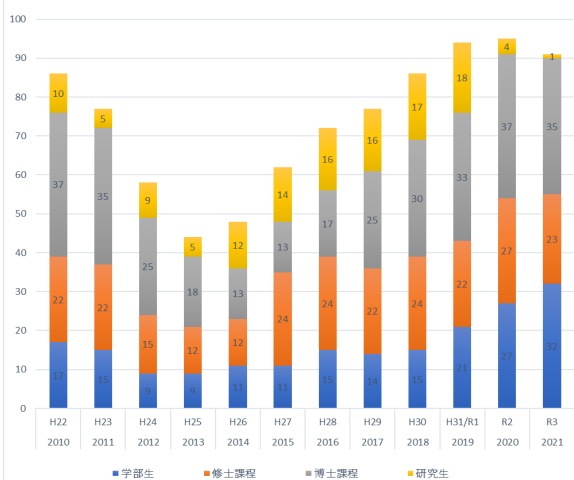
繊維学部では、令和3年3月24日(水)講堂及び講義室(ライブ配信)にて、卒業式・学位記授与式が執り行われました。

講堂では、学長、理事、学部長、評議員及び学部卒業生・修士課程修了生(各学科等の代表者のみ)及び博士課程修了者(全員)が出席されました。

博士課程(9名)修士課程(10名)学部生(3名)の留学生を送り出しました。2021年7月現在の繊維学部(学部生、修士課程、博士課程、研究生含む)の留学生の総数は、91名となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、学部生、修士課程、博士課程、研究生含む6名が未渡日ですが、早く入国できることを願っております。

留学生受入推移\_上田キャンパス 2010 (H22)~2021 (R3)



外国人留学生数\_国別 (課程別)

2021.7月 現在

博士課程	35
修士課程	23
学部	32
研究生等	1
計	91

中国	49
ベトナム	10
韓国	12
パキスタン	4
マレーシア	3
台湾	1
モンゴル	2
モロッコ	1
タイ	3
インドネシア	2
パキスタン	1
中国	2
バングラデシュ	1
合計	91

国費生  
国費生  
国費生

## 留学生代表ご挨拶

皆さん、こんにちは。本日は、信州大学繊維学部留学生を代表して、ご挨拶申し上げます。また、お忙しい中ご出席いただきました皆様方に御礼を申し上げます。私たち留学生への信州大学繊維学部外国人留学生支援の会の温かいご支援、心から感謝申し上げます。

上田キャンパスには様々な国から来た留学生がいます。留学生の皆が夢と不安を抱えながら日本にきています。外国人留学生支援の会の助けを借りて、留学生の皆が不安なく有意義な学生生活を送ることができています。日本で色々な体験をしたり、違う文化を感じたりしました。親切な方々に出会えて、異国でも淋しくなかったです。未知の世界ですが、きっと人生の貴重な経験ができる理想の未来へ旅立ちます。卒業してからも大学で学んだことを忘れず、母国と日本の関係を深められるよう、尽力したいと考えております。

最後になりますが、今後とも、感謝の気持ちを込めて、信州大学繊維学部外国人留学生支援の会のご支援に恥じぬよう、残りの学生生活を真摯に送って参りたいと考えております。そして、信州大学繊維学部のより一層のご発展をお祈り申し上げます。

信州大学繊維学部留学生代表 張芸

2021年6月18日  
留学生ガイダンスに於いて

## 国際交流推進室 室員紹介 (教員)

- 小林俊一(室長、バイオエンジニアリングコース)
- 金 翼水(副室長、機能機械学コース)
- マクナミーキャシー(副室長、応用分子化学コース)
- 鮑 力民(機能機械学コース)
- ハニウッドマイケル(感性工学コース)
- 朱 春紅(先進繊維工学コース)

本ニュースへの意見、要望などありましたら、国際交流推進室メールアドレス (fkokusai@shinshu-u.ac.jp)へお寄せください。  
◆国際交流推進室ホームページ◆

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/exchange/>